

## 『〇〇らしさ』について (5 年生)

5 年生が、道徳の学習で、『性の多様性』について学習をしました。  
 最初に、子どもたちは、『〇〇らしい』と聞くと、どんな言葉を思いつくか』を出し合いました。



『〇〇らしい』で思いつく言葉には、どんな言葉がありますか』

- ・自分らしい
  - ・～(名前)らしい
  - ・男らしい
  - ・女らしい
  - ・子どもらしい(子どもっぽい)
  - ・高学年らしい
  - ・ぼくらしい
- 等々

今日は、「男らしく、女らしく」について勉強します。

本当にそうでしょうか？

そこで、子どもたちは、NHK for school の『U&I』(動画)を視聴しました。



『男らしい』『女らしい』という言葉からイメージすることは何ですか。

- ≪男らしい≫
- ・かっこいい・強い・力がある・足が速い
  - ・ボールを投げるのが上手い
- 等々
- ≪女らしい≫
- ・かわいい・上品・絵を描くのが上手
  - ・器用
- 等々

≪『U&I』(動画の内容)より≫

- ・Iは、手芸が好きな男の子。かわいいものが好き。Uは、野球が好きな女の子。Uは、青色やプロレスが好き。
- ・Uの母は、「男の子は青が好きでしょう。」と言う。
- ・「男らしい」「女らしい」は、好みの色や仕事、おもちゃや性格でイメージされる。
- ・世の中で、「女の子(男の子)は、～でしょう。」と言われているから。イメージができてしまっている。
- ・「男らしさ」は、仕事バリバリのイメージ。「女らしさ」は、家事・子育てが当たり前のイメージ。
- ・我慢させることは、その人の可能性を奪ってしまう。
- ・胸を張って「好きだ」と言っていいたいよね。
- ・「男らしい」「女らしい」に求められていることに合わせることは生き辛そう。

≪『U&I』(動画の内容)より≫

- みんなが自分らしく生きていくといいよね。どうしたらいいか。
- まずは、自分を好きになること。そして、その人の気持ちになってみるのが大事だよ。

子どもたちは、動画をきっかけに『男らしい 女らしい』について考えてみました。

みんなの思う「~らしさ」のイメージは、どこから来るのでしょうか？



- ・**テレビやネットの影響**  
(女の子の部屋の壁はピンク色等)
- ・**兄弟、姉妹、両親の影響**
- ・**赤ちゃんが育っていく中で、そう感じる**
- ・**今までの経験から**
- ・**生活の中から**  
(男の子や女の子が実際に集めている物から)

みんなが、『自分らしく生きていく』ためには、どうしたらよいでしょうか。



あなたたちに求められていることは何でしょうか。

「**偏見にしばられず、自分らしく生きることが大事だ**」と、まずは、家の人に伝えること。  
私たちが、家族に、家族が知り合いに・・・、私たちが友だちに、友だちから友だちに・・・と、**自分らしく生きることの重要性を伝えていく(広げていく)ことで、みんな(世間)の考え方が少しずつ変わっていく。その一人になること。**  
そして、**何よりも自分が好きであることが大事。**

《気持ちの持ちよう》

- ・自分は自分、相手は相手。  
人に言われても気にしない。
- ・流れや常識にとらわれず、自分らしく生きていく。
- ・自分らしく、何にもしばられない。
- ・『男らしさ』『女らしさ』という偏見をなくす。
- ・「男の子は青、女の子はピンクが好きだ」と、誰が決めたわけでもない。生きたいように生きる。
- ・『男らしさ』『女らしさ』は、周りの人が思っているだけ。『自分らしさ』は、自分が決める。

《どう行動するか》

- ・みんな(世間)の考え方を**変える。**  
『男らしさ』『女らしさ』という考え方を**変える。**  
そのためには、『男らしさ』『女らしさ』という考え方ではなく、「**自分らしさ**」という**考え方が大事であることを、どんどん広げていく。一人でも考え方が変わったらいい。**

- 加古川市(学校)では、令和3年度より、男女混合名簿を採用しています。児童朝会や体育の授業等の整列の仕方も、男女混合で並んでいます。
- 令和6年度開校の両荘みらい学園では、性の多様性に配慮した標準服を選定しています。

